

“こひつじ広場ごっこ”へようこそ

外出ができるまで、「あと少し」といったところで、梅雨入りの時期がやってきそうですね。そこで、“こひつじ広場”のように、おうちでも楽しめる遊びを紹介致します。

今日は、みんなの大好きな「音遊び」であそぼう！

- ③ リズムに合わせ、「りんご」「バナナ」「もーも」など言葉を合わせてみるともっと楽しくなるよ。



※4・5歳さんと遊ぶ時は、おうちの方とお子様が交互に言葉見つけをすると、対決になって面白いです。

- ① お子様の前で優しく両手をたたき、“パチパチパチ”っと音をさせます。



- ③ 「むすんでひらいて」や「しあわせなら手をたたこう」など、音の出る“手遊び歌”で遊んでみるとリズム感にもつながります。



- ② 左、右、上など、いろいろな方向から音を出します。



※手遊び以外にも、テレビを消して、音楽(童謡やクラシックなど)やストーリー(世界の名作童話や日本昔話など)を流してみましょ。良い感覚刺激につながり、お子様の「イメージ」を膨らませる“想像性”などが育ちます。

音楽には、リラックス効果や仕事もリズムに乗って進み、向上心アップの効果があります。お母さんにとってもオススメです。

なりきりごっこであそぼう！～乗り物編～

こひつじ広場の醍醐味は、“なりきりごっこあそび”。

おうちにある“日用品やおもちゃ”、スマートフォンの音楽を使って、遊んでみよう。

○ バスの運転手さんとおきゃくさんごっこ

(準備物) 遊びに行きたい場所の写真やイラスト (お子様が描いた絵でもO. K.)

運転手さん用帽子 (見立て遊びなので、形や色は自由)

運転手さん用手袋 (見立て遊びなので、軍手でもO. K.)

“バスにのって”・“大型バス”等の曲に合わせて遊ぶと、子ども達も大興奮！！

③ 「わー、ガタガタ道ですー」と膝を上下に揺らします。



① 大人が膝を伸ばして座り、幼児を膝の上に乗せて、両脇をしっかり支えます。



④ 自然と笑顔と一緒にスキンシップやアイコンタクトが取れるようになるので、ご家庭でも遊んでみて下さい。



② その姿勢で、「曲がりま〜す」「ププー♪」などと言いながら、体を左右に傾けます。



○ 飛行機のパイロットさんとおきゃくさん

(準備物) 空の写真や絵本 (お子様が描いた絵でもO. K.)

パイロットさん用帽子 (見立て遊びなので、形や色は自由)

パイロットさん用サングラス (見立て遊びなので、なくても大丈夫)

② 「飛びまーす」・「右に旋回しまーす」
などと言いながら、足を上下左右に
ゆっくり動かしたり、傾かせたりしま
しょう。幼児自身の力で姿勢をとる
ように身体でバランスを取りますの
で、とても楽しめます。



① お家の方が仰向けに寝て足を曲
げ、脛の部分に幼児をうつぶせに
乗せ、脇を両手でしっかり支えま
す。



空にまつわる曲や乗りのよい曲をかけてみましょう(“スカイ ハイ”などおススメです)。
機長・機内アナウンスをBGMにひこうきごっこをすると疑似体験した気分!

子ども達は 聴覚にすぐれており、よく聞こえると言われてています。

子ども達の周りには さまざまな音と同時に言葉も一緒に溢れていま
す。

子ども達は、音の刺激と合わせ、その場面や感覚によって思い(気持
ち)がプラスされた体験になります。

この、心のつながりと音の体験が「聴く」ことへの第一歩となります。

豊かな心づくりに、(うた)を届けていきましょう。